

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：平成30年10月9日

事業所名：愛の木放課後等デイサービス

保護者等数（児童数） 17 回収数 14 割合 82 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	85%	15%		・よく施設内を見たことがないのでわからない。	・利用前の見学の際に施設内の案内を行っているが、祖父母は知らない方がいると思われる。お迎えの際等に自由に見学してもらうように声をかける。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	100%				・今後も継続していく。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	70%	30%			・手すり、スロープは必要箇所には設置しているが、保護者の方には認識されていないようである。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	90%	10%		・1/年位は個人面談をし、共通理解をする機会が必要ではないか。	・個別支援計画や言語訓練の計画の説明等あるので、意見交換や日々の様子のお知らせは行っている。個人面談という形はとっていないが、今後検討する。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	90%	10%			・利用児童の社会参加の機会の提供を考え長期休暇中などは工夫し計画を行いたい。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	30%	60%	10%		・学校を通して申し込みは行っているが、放課後児童クラブの児童数も多く、時間も短いため中々実現が困難である。
保護者	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%				・今後も継続していく。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%				・今後も継続していく。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	90%	10%		・1人の職員に限られているようで、送迎の送りの際に日々の様子を説明して頂くと安心です。	・毎日の送迎時に可能な限り様子は伝えているが、他の利用者も乗車しており安全面を考えるとゆっくりと時間をとることは難しい。相談や面談を希望される方には随時応じる体制は整えおり、その旨を周知する。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	30%	50%	20%		・2/23に開催し90%の保護者、利用児童が参加した。意見交換も活発で参加して良かった、との声が多く聞かれ、1/年の開催を計画している。

への説明等	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	80%	20%			・苦情・意見箱は常時設置しており今のところ意見等は寄せられていない。苦情等が寄せられた場合は迅速かつ適切に対応できるようにしている。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	80%	20%			・毎日連絡ノートを利用し、保護者の方には日々の様子を知らせ、家庭の様子も記載して頂くようにしている。また、こちらでの日誌や特別支援の訓練記録等も自由に閲覧して頂けるようにしている。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	35%	60%	5%		・定期的に会報等の発行は行っており、今後発行できるように、検討していく。
	14	個人情報に十分注意しているか	100%				・今後も継続していく。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	60%	30%	10%		・各マニュアルは作成しているが、保護者の方に説明までは行っていない。今後説明を行ったり自由に閲覧できるように掲示等行い周知を図るようにする。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	60%	30%	10%		・防災計画書を作成しており、2/年は災害時の避難訓練を行っています。今後は訓練等行った際には連絡ノートを利用し、保護者への周知を図るようにする。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	90%	10%		・仲の良い友達が来るかで変わっているようである。	・仲の良い友達に限られることなく、輪が広がり一人ひとりが楽しんで通所できるように支援を日々考えています。
	18	事業所の支援に満足しているか	100% ###				・利用児童、保護者の方に満足して頂けるよう職員の専門性の向上を目指し、まごころを持つての支援を今後も継続し行っていきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。